

経済政策「アベノミクス」で、10年以上も続く長期デフレからの脱却、成長戦略へ向けて舵をきる、我が日本の経済。大都市圏や大手企業においては、だんだんと効果が出てきていると報道されております。しかし、地方の小さな街においてはどうでしょう。依然として、効果を実感するには至らない現状です。さらには、この4月より消費税8%への増税がスタートし、今後も10%へ移行することとなりますと、致し方ない事とはいえ、ますます地方経済に対する懸念材料が増えていく一方であります。

そのような中、我々は「三沢市商工会青年部」として何ができるのか。私のモットーは「でも、やるんだよ！」の精神です。傍観しては何も改善しませんし、とは言え急に地域経済を再生できる画期的な策があるわけでもありませんが、「継続は力なり」という言葉のように、地域の先兵として小さくても今できることの種をまき、水をあげ、ゆくゆくは大きく花を咲かせられると信じ、地域振興に励んでまいる所存です。

今年度スローガンを「イイネ！みさわ ～誠実と親和～」と掲げました。私は「イイネ！」という言葉が非常に好きです。思わず出てくる素直な気持ちを表した言葉であるからです。部員自身も、市民の皆様も、そして他の地域の方々も「イイネ！みさわ」とつい口にしてしまうような青年部像を目指します。サブタイトルにある「誠実」とは、青年部活動における信頼性です。「親和」とは、部員同士、部員と市民の皆様とが、互いに親しみ、心を合わせることであります。親和のないところに誠実な活動はなく、誠実な心なくして部員や市民との親和は生まれません。これらの理念のもと、各種事業に取り組んでまいります。

まず、当青年部が主管を務めさせて頂いている「みさわ七夕まつり」が、今年で60周年を迎えるにあたりまして、周年事業として「ご当地グルメパーク」と称した食の一大イベントを計画しております。より賑わい、皆様から愛されるまつりとして成功させるべく、部員一同尽力いたします。

委員会活動において「地域密着委員会」では、市内各団体との連携をより一層高め、イベント支援等を通じて地域貢献を目指します。人的支援のほか、青年部ホームページやFacebookを活用し、多方面へイベント情報を発信して広域からの集客を図ります。また、昨年度新規事業として試み、好評をいただきました「みさわカップリングパーティー」を、より拡大・充実させ、婚姻率の増と少子化対策の一助となるよう、微力ながら貢献してまいりたいと存じます。さらには、定期的に商店街・公園・海などの市内各所で清掃活動を行い、より住みよいクリーンな三沢市となるよう努めてまいります。

次に「部員拡大委員会」では、部員の資質向上を目的とした研修事業と、今後も安定した活動を維持していく為の部員拡大事業を実施いたします。「ビジネスマナー講習会」や「異業種交流会」を行い、部員各々が自身の仕事に活かすとともに、市内事業所の若手を対象に参加を募り、ともに学びともに成長できるような研修を通して、部員の拡大に繋がります。

最後に「総務委員会」では、総会をはじめとする各種部内行事の運営を行います。部内行事を通して部員相互の親和を図り、より強固で一体感のある青年部組織を構築してまいります。

以上の各種事業に取り組み、「イイネ！みさわ」の言葉が溢れるまちづくりを目指し、部員一丸となって青年部活動に尽力してまいります。